

日本 NPO 学会  
若手研究者への国際学会参加支援助成金  
2023 年度第 2 回募集要項

目的	若手研究者および大学院生等の国際学会参加を支援することで、学会員のグローバルな研究活動を推進する。
支援額	一人最大 10 万円×若干名
対象者	<p>NPO・NGO・市民社会・ボランティア・社会起業などの研究に関する国際的な学会・研究ネットワーク（ARNOVA、ISTR など）にて、研究発表を行う大学院生・若手研究者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「若手研究者」は「研究歴通算 10 年以内又は活動歴通算 10 年以内」とする。大学院に所属する学生、ポスドク研究者を含む。</li> <li>・応募時に、日本 NPO 学会の「会員」となっている、または、入会手続き（入金含む）を完了していることを条件とする。</li> <li>・国際学会での口頭発表、ポスター発表、PhD セミナーへの参加、いずれも対象とする。</li> </ul>
支援対象費目	<p>渡航費、大会参加費、英文校閲費など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の助成金・補助金等との重複受給を妨げるものではない。ただし、他の助成金等にて重複支給が認められていること、またそれらの資金でまかなう費目とは異なる費目への支出とする。</li> </ul>
応募方法	<p>応募フォームに記入する。<a href="https://janpora.org/ES/2023form/index.html">https://janpora.org/ES/2023form/index.html</a></p> <p>その一環として、以下 2 点を提出する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①国際学会への応募に際し、提出した書類（発表に際するアブストラクト、PhD セミナー応募時の志望動機・研究計画等）</li> <li>②国際学会からの Acceptance Letter（Email メッセージも含む）</li> </ol>
選考体制	<p>上記書類を日本 NPO 学会学術研究委員会にて選考する。条件を満たす応募者多数の場合、以下の順で、経済的支援を要すると想定される応募者を優先する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学院博士後期課程</li> <li>2. 大学院博士前期課程</li> <li>3. 若手（常勤職ではない）</li> <li>4. 若手（常勤職）</li> <li>5. 過去に本助成金を得た者</li> </ol>
募集締切	<p>2024 年 3 月 15 日（金）23:59</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の間に開催される大会への参加費用を対象とする。</li> <li>・なお、2023 年 4 月 1 日～応募日間の開催分については、遡って申請可とする。</li> </ul>
その他	<p>受給者は、日本 NPO 学会ニュースサイトに「大会参加報告」を寄稿するなど、学会員の研究推進に協力する。</p>